

拠点利用ガイダンスの後、鍵(\*1)を、以下の基準で貸し出します。

**教職員**

京都大学	参加部局(*2)教職員、デザイン学教職員、同プログラム担当/顧問	職員証(*4)	ガイダンス後
	その他の部局の教員(*3)		ガイダンス後 3/31まで
他	デザイン学プログラム担当	カード(*6)	ガイダンス後
	その他(*3)		ガイダンス後 3/31まで

**学生(指導教員の同意が必要)**

京都大学	デザイン学履修生(本科)	学生証(*5)	ガイダンス後 本科修了まで
	デザイン学履修生(予科)		ガイダンス後 予科修了まで
	デザイン学科目履修生		ガイダンス後 科目終了まで
	参加部局学生		ガイダンス後 3/31まで
	その他の部局の学生		担当教員が在室中のみ使用可
他	デザイン学科目履修生	カード	ガイダンス後 科目終了まで
	他		担当教員が在室中のみ使用可

**一般**

	プロジェクトの定常的参加者	カード	ガイダンス後 プロジェクト終了まで
	他		担当教員が在室中のみ使用可

\*1:職員証・学生証への登録,あるいはカードキー

\*2:情報学研究科(知能情報・社会情報・数理工学・システム科学・通信情報)、工学研究科(機械理工・マイクロエンジニアリング・航空宇宙・建築学)、経営管理大学院(経営管理)、教育学研究科(教育科学)

\*3:デザイン学運営委員会(またはユニット長,拠点長)が承認した者

\*4:職員証に登録される開錠可能時間は終日

\*5:学生証に登録される開錠可能時間は 8:45~18:00, 休学中は登録を抹消する

\*6:カードキーで開錠可能な時間は 8:45~18:00

**デザインファブリケーション拠点機器使用基準**

2014年4月9日

ステップ1	拠点を利用するために 拠点利用ガイダンスを受けてください。 10~15分程度,ファブ拠点で実施します。 できるだけ,各イベントの初回に参加者全員が同時に受講してください。
ステップ2	機器を使用するために 学生は,学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険に加入している事を確認してください。 安全使用講習を受けてください。 別紙「拠点機器一覧」に記載のクラス毎に,講習の時間が異なります(*1)。
ステップ3	CNCフライス盤を使用するために 特に安全に気をつけるべき機器の使用に関する講習を,別途受講してください。